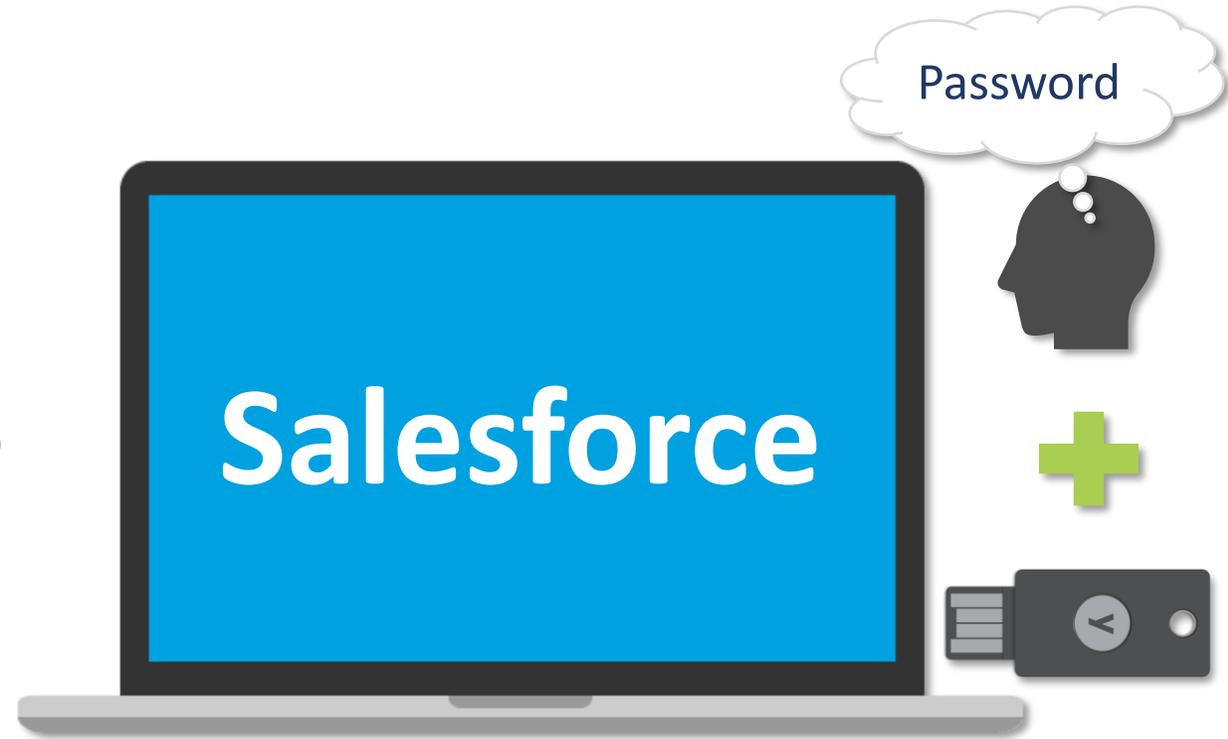


**YubiOn®**

# MFA SOLUTION

for

**Salesforce**



製品紹介資料

# MFA対応でのお困りごとはありませんでしょうか？

認証器自体の管理がしたい

ユーザと認証器の割り当て  
状態を簡単に把握したい

ユーザに複数の  
認証器を紐づけたい



エンドユーザの手を煩わせ  
ずに認証器を使用させたい

YubiOn for Salesforceでは、このようなMFAに関するお悩みを解決します

# YubiOn for Salesforce

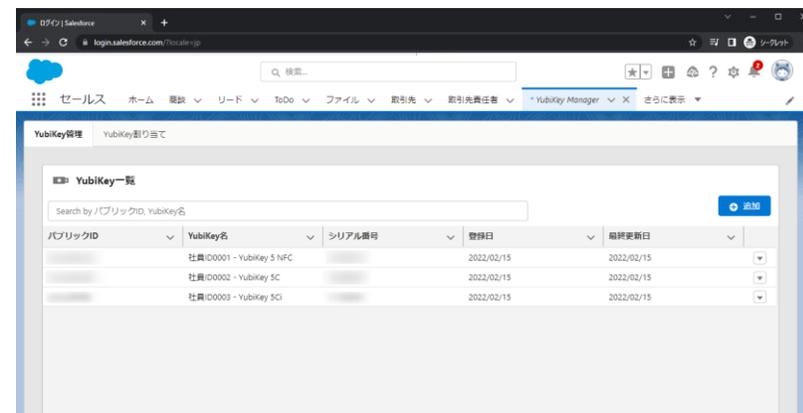
『YubiOn for Salesforce』は、Salesforceプラットフォームへのログイン時に認証デバイスYubiKeyのワンタイムパスワードを用いたMFA(多要素認証)による認証強化、およびユーザとYubiKeyの統合管理機能を提供するパッケージです。

## シンプルな操作で認証強化



YubiKeyをUSBポートに挿してタッチするだけ

## 便利な統合管理機能

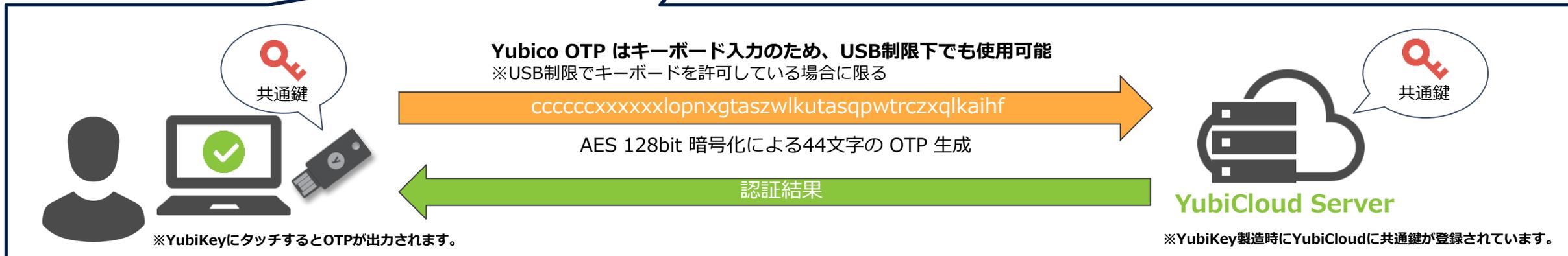
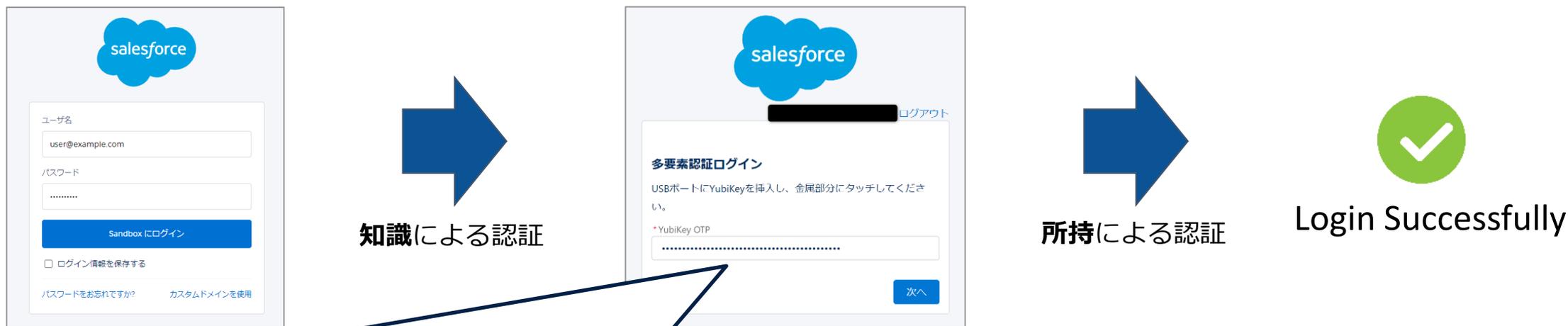


一つの画面でユーザと認証器の管理ができます  
インシデント発生時も迅速に対応可能

お客様の情報資産を保護しつつ、ビジネスを円滑に進めることが可能です

# YubiOn for Salesforceの認証について

YubiOn for Salesforceでは、「ユーザ名/パスワード」の入力に加えて、認証デバイスYubiKeyから出力されるワンタイムパスワード(OTP)を使用したMFA(多要素認証)を行います。MFAの認証サーバにはYubico社のYubiCloudを利用しているため、別途認証サーバを構築する必要はありません。



# YubiOn for Salesforceの特徴

## YubiKey(OTP)で認証強化



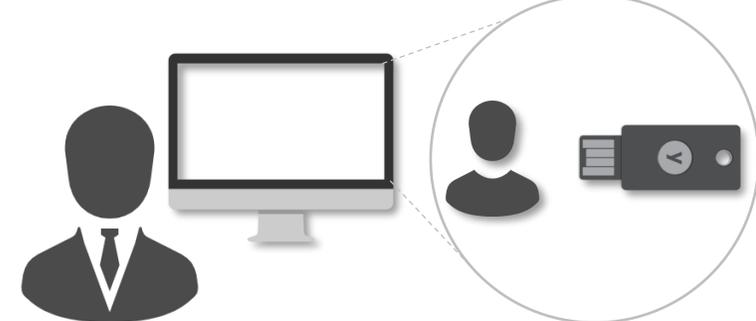
USBポートに挿して、YubiKeyにタッチするだけで認証が可能です。

## 認証器の管理



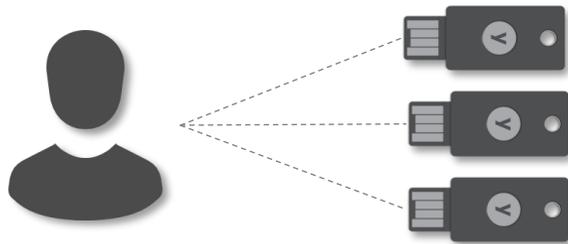
YubiKeyの登録、編集(名前の変更)、削除など、認証器自体の管理が可能です。

## 認証器の割り当て



ユーザとYubiKeyの割り当てや解除が可能です。割り当てることでMFAを強制します。

## ユーザへの複数キー割り当て



1つのユーザに対して複数のYubiKeyを割り当てることが可能です。(バックアップ用)

## 認証サーバの構築不要



YubiCloud Server

認証サーバにYubico社のYubiCloudを使用しているため構築は不要です。YubiKey製造時に秘密情報をYubiCloudに登録しているため、購入したYubiKeyをすぐ使用することができます。

## FIDO2 / U2Fが使用できない場合に有効

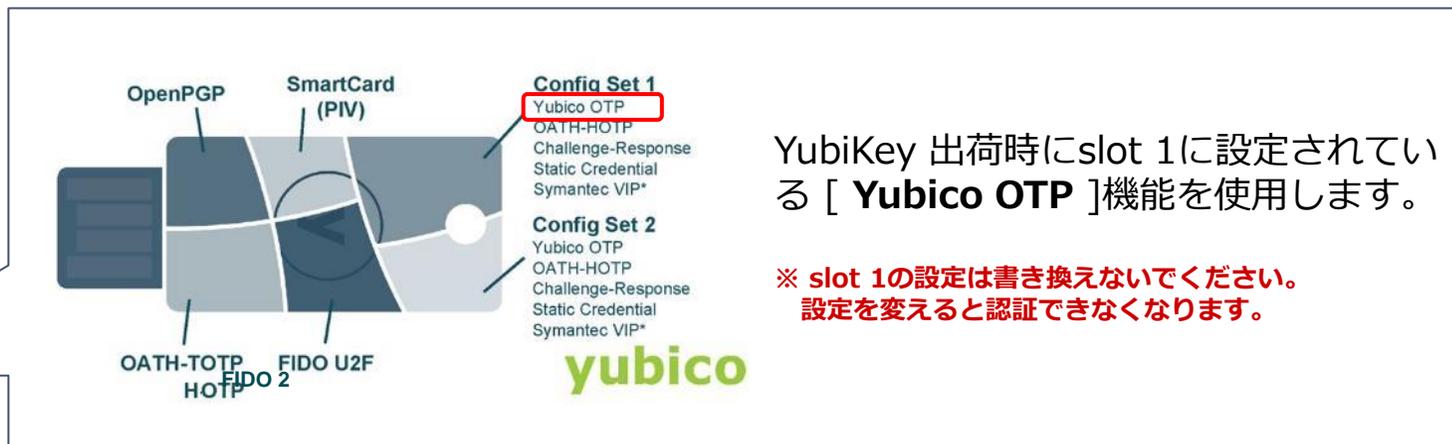


USB制限やリモート接続といった環境でFIDOの通信ができない場合にYubiKeyのOTPは有効です。

※YubiKeyのOTPはキーボードデバイスとして認識されるため。  
※FIDOキーのようにPINの設定や認証器の初期化といった認証デバイス自体の設定は不要です。

# ご利用可能なYubiKey

## YubiKey 5 Series (or later)



YubiKey 出荷時にslot 1に設定されている [ Yubico OTP ]機能を使用します。

※ slot 1の設定は書き換えないでください。  
設定を変えると認証できなくなります。

## YubiKey 販売

YubiKeyの販売に関しては、Amazonからご購入いただけます。  
大量購入やお見積もりのご要望は弊社までお問い合わせください。

Amazon

<https://www.amazon.co.jp/s?me=ADKPGBH0XPL04&marketplaceID=A1VC38T7YXB528>

お問い合わせ

<https://www.yubion.com/contact-form>

# 料金表

## YubiOn for Salesforce

トライアル	有料ライセンス	大規模向け
0円	3,600円 (1ユーザ / 年)	個別にお見積り (100ユーザ以上)

### トライアルに関して

- パッケージインストールから30日間ご利用可能です。
- トライアル期間終了後に自動で課金されることはありません。  
トライアル期間中に有料ライセンスへのお申し込みをお願いします。

### その他の注意点

- 10ユーザを1セットとしたセット販売になります。
- 「初期費用」「サポート費用」などは発生いたしません。
- ご契約は年契約です。契約期間中の解約による返金はいたしません。
- MFAに使用するYubiKeyは別途購入が必要になります。
- 100名以上ご利用のお客様についてはお問い合わせください。

# ご利用の流れ

	お客様	ソフト技研
パッケージインストール	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 30日間のお試し開始 ※期間終了時に料金が発生することはありません。 ※機能は有料ライセンスと同じです。 ※必要であれば検証用YubiKeyの貸出を依頼します。</li></ul>	※検証YubiKeyの送付 (必要な場合)
↓		
有料ライセンスのお申し込み	<ul style="list-style-type: none"><li>・ お申し込みフォームより、組織ID、ライセンス数、利用開始日、必要なYubiKeyの種類と本数を申請</li></ul>	
↓		
見積書・注文書の作成		<ul style="list-style-type: none"><li>・ お申し込み内容に合わせてお見積書・注文書をお客様に送付</li></ul>
↓		
注文書の提出	<ul style="list-style-type: none"><li>・ お見積書とご契約内容を確認</li><li>・ 注文書を弊社へ送付</li></ul>	
↓		
注文の完了とライセンスの有効化		<ul style="list-style-type: none"><li>・ 弊社で注文処理後、完了メールを送付</li><li>・ 注文書の内容でライセンスを有効化</li><li>・ YubiKeyを送付</li></ul>

## まずは YubiOn for Salesforce のトライアルをご利用ください

アプリケーションのインストール方法は[こちら](#)

会社名	株式会社ソフト技研
設立	1983年11月2日
住所	〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町4-23 渋谷桜丘ビル6F
E-mail	presales@yubion.com
その他	ソフト技研: <a href="https://sgk.co.jp/">https://sgk.co.jp/</a> YubiOn for Salesforce: <a href="https://www.yubion.com/yubion-for-salesforce">https://www.yubion.com/yubion-for-salesforce</a>  ※ソフト技研はYubico社の正規販売代理店です。 YubiKeyのお見積りやご購入に関しては弊社までご連絡ください。

# 補足資料集

# MFA対応の種類



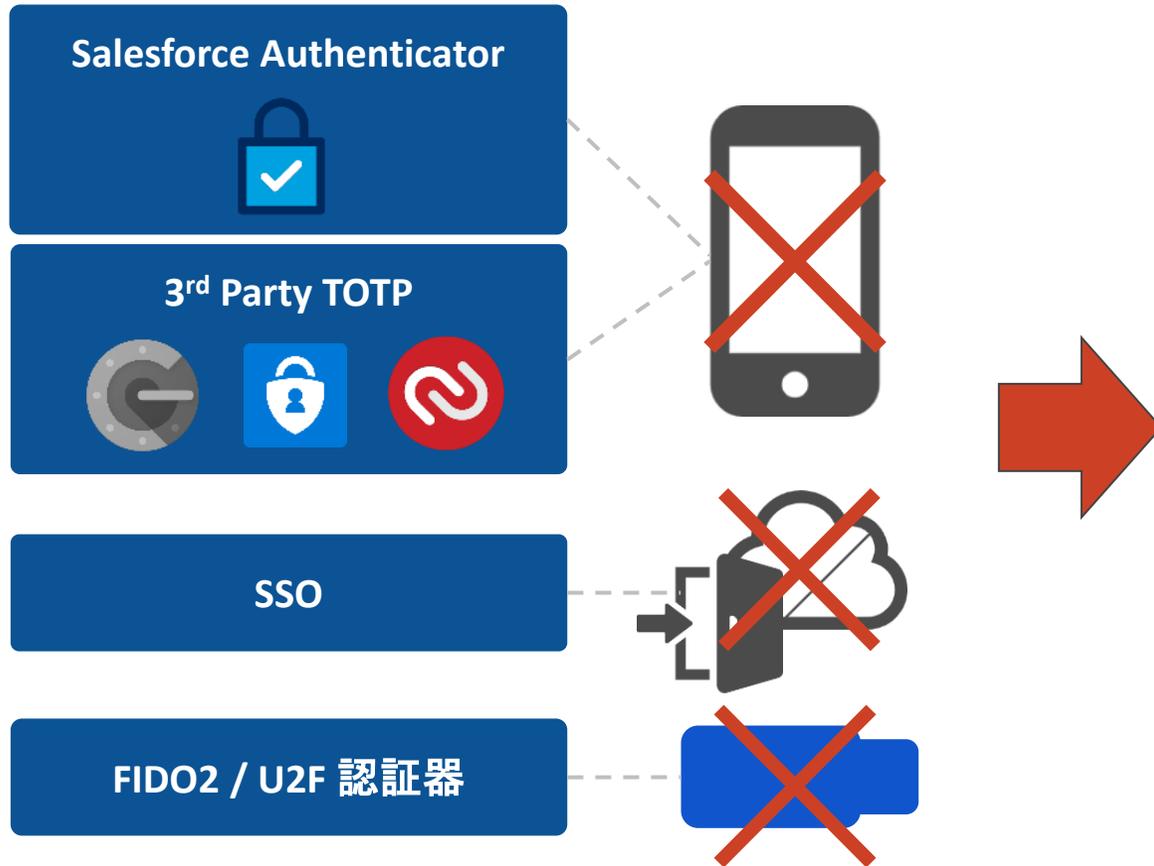
無料



有料

認証方法	メリット	デメリット
<b>Salesforce Authenticator</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリのインストールと設定で導入可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各個人に端末(スマホ)を渡す必要あり</li> <li>・別途デバイス管理が必要</li> <li>・バッテリー切れの心配がある</li> <li>・場所によっては端末が使用できない環境もある</li> </ul>
<b>3rd Party TOTP</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリのインストールと設定で導入可能 (Google Authenticator, Microsoft Authenticator, Authy など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同上</li> </ul>
<b>セキュリティキー (FIDO2 / U2F)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製品にもよるが、バッテリー切れの心配がない</li> <li>・大抵の製品はUSBポートに挿してタッチするだけの簡単操作</li> <li>・FIDO2 / U2Fは公開鍵暗号方式を利用しており、サーバ側には秘密情報を持たないため、安全で強力な認証が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に認証器を配布する必要あり ※USB 制限やリモート接続により U2F の通信ができない場合もある</li> <li>・FIDO2認証器の運用管理コスト増 ※FIDO2の認証ではPINまたは指紋が求められるようになり、認証器のリセットによるFIDOキーの再登録などの業務が発生する。</li> <li>・認証器の管理を検討する必要がある</li> </ul>
<b>SSO</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既にSSOを利用している、または、複数のサービスを使用している場合は認証をまとめることが可能 ※MFA を必須化する必要あり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・SSOの導入とMFAを検討する必要あり ※認証器を使用する場合は管理も検討</li> <li>・大規模なID管理</li> </ul>
<b>YubiOn for Salesforce (MFAパッケージ)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合管理機能により認証器の管理が容易</li> <li>・複数の認証器を一人のユーザに割り当て可能</li> <li>・USB 制限やリモート接続環境でも利用可能 ※YubiKeyのOTPはキーボードとして認識される</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パッケージ料とYubiKeyの購入*が必要 * Yubico OTP 機能を持ったものに限る</li> <li>・利用者に認証器を配布する必要あり</li> </ul>

# YubiOn for Salesforce を選択するポイント



## 【下記理由などでMFA対応が難しい場合】

- 個人または会社支給端末が使用できない
- SSOの導入は避けた
- 個人または会社支給
- USB 制限やリモート接続により FIDO2 / U2F 接続が難しい
- FIDO2認証器の運用管理コストを抑えたい (例) PIN再設定、認証器の初期化対応など

## 【下記のような利便性を求める場合】

- 1ユーザに複数の認証器を割り当てたい
- 認証器自体の管理も行いたい
- ユーザと認証器の割り当て状態を簡単に把握したい
- ユーザの手を煩わせずに認証器を使用させたい

# 多要素認証 (MFA) とは

MFA (多要素認証) とは、**本人のみが知っている知識**、**本人が持っている所有物**、**本人の身体的特徴である生体情報**、これら3つの要素を組み合わせた認証のことを言います。万が一ユーザのパスワードが漏れてしまった場合でも、他の要素で保護しているため不正アクセスのリスクを抑えることができます。

## 要素1: 知識

SYK: Something You Know



PIN \* \* \* \*

## 要素2: 所有物

SYH: Something You Have



## 要素3: 生体情報

SYA: Something You Are



『YubiOn for Salesforce』では、「パスワード」と「YubiKey (OTP)」によるMFAを実現します。